

じないからです。

イエス様がキリストすなわち救い主であることは、ヨハネの証し、イエス様のみわざの証し、そして御父の証しがあります。イエス様は客観的に検証可能な方でもあるのです。

私たちはイエス様が遠く感じられることもありますが、そのようなときは、ヨハネのような信仰の人の証しを聞いたり、聖書からイエス様のすばらしいみわざに心を留めたりすることは大いに力になります。また直接御父に祈ることで、聖霊が働いてくださりイエス様と近くなることができ、様々なことによって主と交わることができますから、それらを楽しみつつ実践しましょう。

5:30 わたしは、自分からは何も行うことができません。ただ聞いたとおりにさばきます。そして、わたしのさばきは正しいのです。わたしは自分の意志ではなく、わたしを遣わされた方のみこころを求めるからです。

5:31 もしわたし自身について証しをするのがわたしだけなら、わたしの証言は真実ではありません。

5:32 わたしについては、ほかにも証しをする方がおられます。そして、その方がわたしについて証しする証言が真実であることを、わたしは知っています。

5:33 あなたがたはヨハネのところに人を遣わしました。そして彼は真理について証しました。

5:34 わたしは人からの証しを受けませんが、あなたがたが救われるために、これらのことを言うのです。

5:35 ヨハネは燃えて輝くともしびであり、あなたがたはしばらくの間、その光の中で大いに喜ぼうとしました。

5:36 しかし、わたしにはヨハネの証しよりもすぐれた証しがあります。わたしが成し遂げるようにと父が与えてくださったわざが、すなわち、わたしが行っているわざそのものが、わたしについて、父がわたしを遣わされたことを証しているのです。

5:37 また、わたしを遣わされた父ご自身が、わたしについて証しをしてくださいました。あなたがたは、まだ一度もその御声を聞いたことも、御姿を見たこともありません。

5:38 また、そのみことばを自分たちのうちにとどめてもいません。父が遣わされた者を信

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

